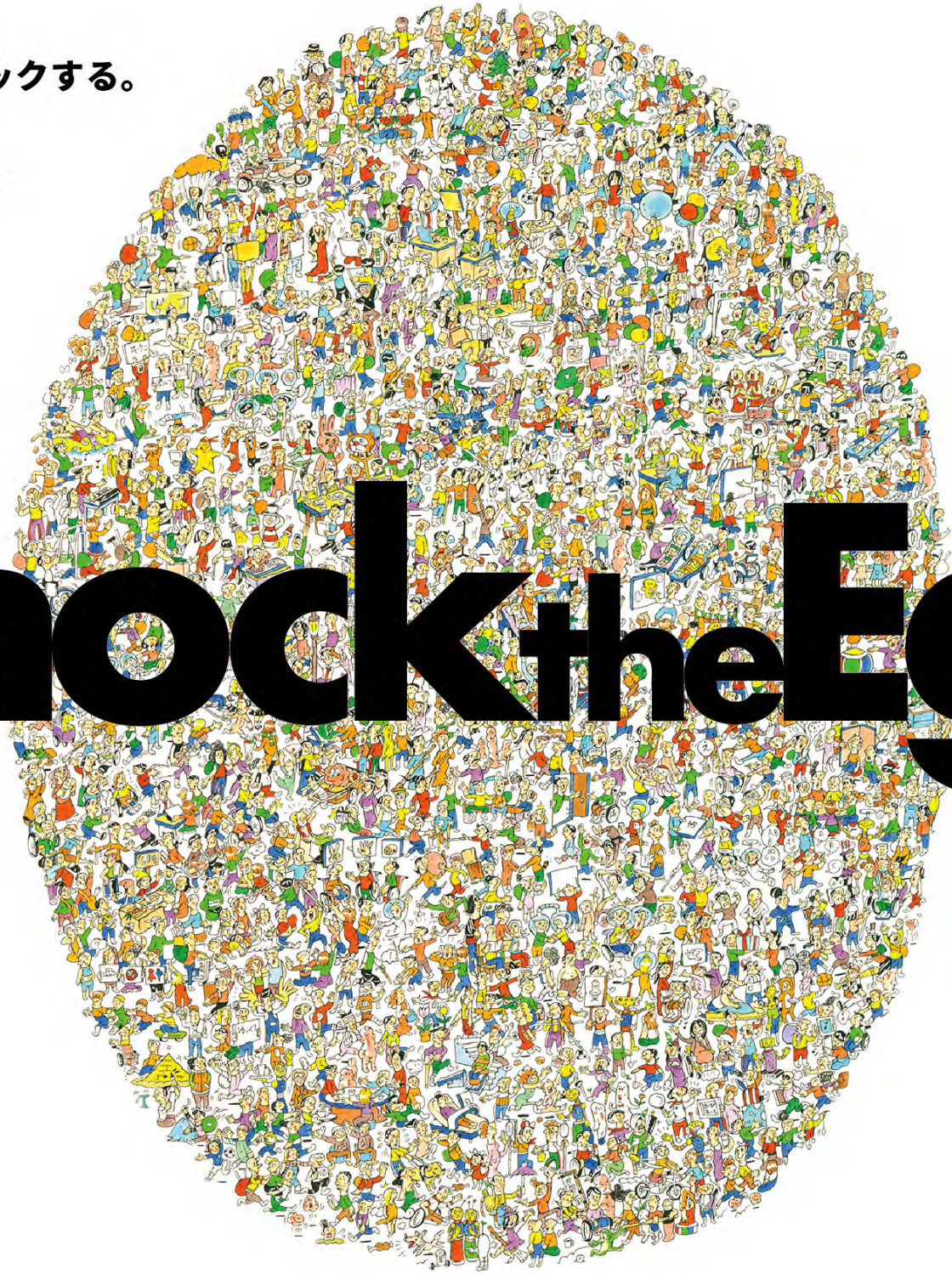
固定概念（Egg）を、ノックする。
その殻の中に、
御社の「次の可能性」が
眠っている。



Knock the Egg

NPO 法人ぼこでこ

障害当事者の視点が、
「固定概念（Egg）」を突き破る。



なぜ、DEI※は「停滞」しているのか？

昨今、多くの企業がDEIの必要性を感じつつも、具体的なアクションやメリットを見出せずにいます。
欧米を中心に起きているDEIへの揺り戻し（バックラッシュ）の正体は、
多様性が単なる「数合わせ」や「コスト」に終始し、事業成長に直結しなかったことへの失望です。

障害当事者の視点にこそ、答えがある

脳卒中のような重い病気は、人生を暗闇に変えてしまいます。
しかし、その「極限の制約」を抱える当事者だけが見えている景色があります。
彼らが持つ「不便さ」や「違和感」は、健常者が無意識にスルーしている「市場の盲点」そのものです。

組織の固定概念「殻（Egg）」を突き破る。

私たちは、障害当事者と医療専門職の混合チームです。
「Knock the egg」は、当事者の鋭い視点を持って、御社の形骸化した組織風土や停滞した商品開発に、
新しい命を吹き込みます。弱みを企業の強みに変え、社会全体を美しいグラデーションに変えていく。
それが、私たちが提案する「Knock the egg」の形です。

※DEI：多様な属性の人々（Diversity）に対し、個別の状況に合わせた公平な機会（Equity）を提供し、組織の一体感を高める（Inclusion）ための指針です。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

障害当事者 × 企業課題

ライター、ストローなど、障害がキッカケで生まれたイノベーションは多数

＜case.1＞

片腕欠損の方でも火がつけられるように、マッチ→ライターが生まれました。



＜case.2＞

寝たきりの人でも飲みやすいように、折れ曲がるストローが生まれました。



引用：https://diamond.jp/articles/-/268120?page=2

Copyright © bokodeko All rights reserved.

巨大フロンティア：
「移動・生活制約者」経済圏

TAM（潜在市場）：約5,000万人※1

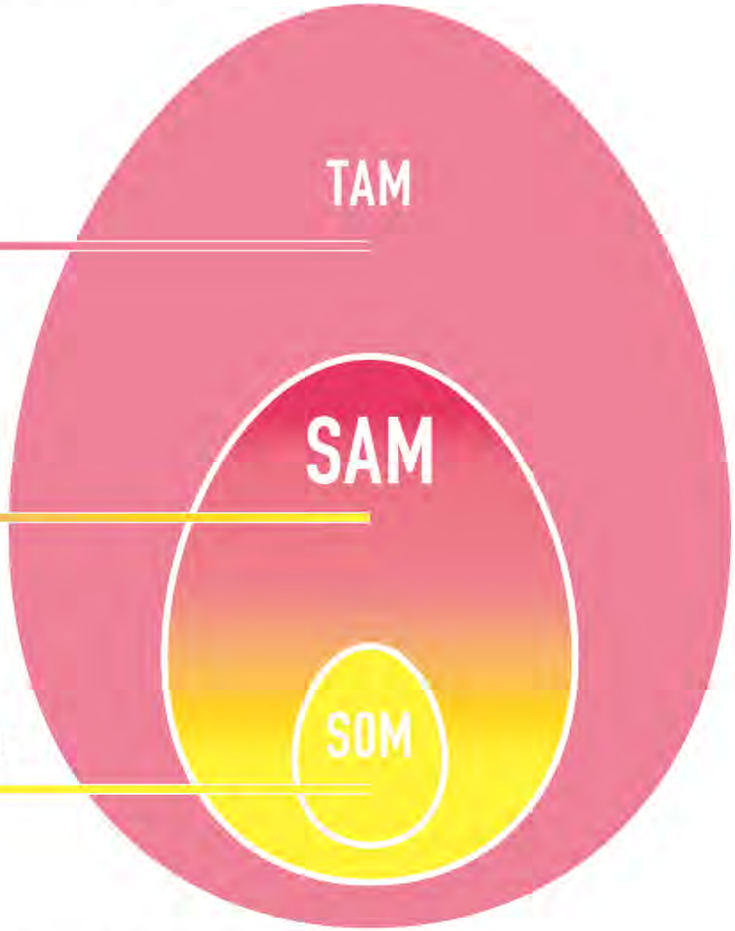
定義：広義の「移動・生活制約者」およびその家族
（高齢者、障害者、難病患者を含むケア・配慮が必要な人口）

SAM（顕在市場）：約1,160万人※2

定義：公的支援対象となる「障害者」総数（制度ビジネス対象）
（身体・知的・精神の3区分合計）

SOM（直近市場）：約230万人※3

定義：就労・社会参加意欲の高い「アクティブ障害者」とその家族
（民間企業就労、公的機関就労、就労系福祉サービス利用者）



※1　総務省統計局「人口推計（2023年）」、厚生労働省「生活のしづらさなどに関する調査」より推計

※2　厚生労働省「令和4年 生活のしづらさなどに関する調査（令和6年5月31日公表）

※3　厚生労働省「令和5年 障害者雇用状況の集計結果」、国保連データに家族係数（2.0）を乗じて算出度中は、さまざまな取り組みを実施可能です。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

DEIが企業にもらたすメリット

1.イノベーションの促進

多様な背景を持つ人々が集まることで、さまざまな視点やアイデアが出され、創造的な問題解決が促進されます。例えば、Appleは多様性を重視することで、異なる市場や顧客層に適した製品の開発を行っています。

2.従業員のエンゲージメント

公平性と包摂性のある職場は、従業員が自分の意見や能力を十分に発揮できる環境を提供します。Googleは、包摂的な文化を構築することで従業員のエンゲージメントを高め、離職率の低下に繋げています。

3.顧客基盤の拡大

企業が多様性を反映した製品やサービスを提供することで、より幅広い顧客層にアピールできます。例として、Netflixは多様な文化や価値観を反映したコンテンツを提供することで、世界中の多様な顧客を獲得しています。

4.リスク管理の強化

異なる視点や経験を持つ従業員がいることで、企業はリスクを多角的に評価し、対応策を講じることができます。金融業界では、多様なチームによるリスク評価が重要視されています。

5.ブランド価値の向上

DEIを積極的に推進する企業は、社会的責任を果たしていると認識され、消費者や投資家からの信頼を得やすくなります。ベン＆ジェリーズは社会的責任を重視することで、ブランドのポジティブなイメージを築いています。

6.法的リスクの低減

公平性と包摂性に関する規制や法律を遵守することで、企業は訴訟リスクや罰金のリスクを低減できます。多様性と包摂性に関する法的要件を満たすことは、特にグローバル企業にとって重要です。

7.人材の確保と保持

多様性と包摂性のある職場は、幅広い才能を引き寄せ、優秀な人材を長期的に保持することができます。LinkedInの調査によると、多様性を重視する企業は、才能ある従業員を引きつけやすいとされています。

引用：
1. https://www.apple.com/careers/jp/life-at-apple.html
2. https://business.rizap.jp/column/410/
3. https://mindmeister.jp/posts/swot-netflix
4. https://www.pwc.com/jp/ja/knowledge/column/finance/human-rights-risk.html
5. https://dhbr.diamond.jp/articles/-/7484
6. https://reinforz.co.jp/bizmedia/29627/
7. https://www.scjohnson.com/ja-ap/a-world-with-more-opportunity/diverse-and-inclusive-workplace

Copyright © bokodeko All rights reserved.



Copyright © bokodeko All rights reserved.

Knock the egg 制度

Knock the egg 制度は
障害者の弱みを企業の強みに変え、社会に還元していく仕組みです。
その輪が広がっていくことで、障害者と健常者の心の溝が薄れ、
グラデーションになることを目指しています。
更なる社会的貢献と企業価値の向上を、実現してみませんか？



odeko All rights reserved.



イノベーション



企業評価向上



DEI

企業

潜在的課題

多様な人材の管理
無意識の偏見
コミュニケーションの壁
孤立・孤独感
エンゲージメントの低さ

顕在的課題

制度・法的リスク
多様性の欠如
従業員の離職
顧客基盤の制約
イノベーションの遅滞

×

障害当事者



企画	成果物
イベント	映像
就労	写真
リサーチ	ライブ配信
教育研修	PR 記事
商品開発	報告書
etc...	etc...

ぼこでこ



Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex. イベント企画・運営

インクルーシブイベントを通じて、
御社スタッフのインクルーシブ教育を促進します。
イベントの企画段階から関わっていただくことも、
御社インクルーシブイベントのサポート、アイディア出しも承ります。

実績：錦糸町マルイ、ららぽーと名古屋みなとアクルス、五所川原立佞武多（青森３大ねぶた祭）、他

錦糸町マルイ



ららぽーと名古屋みなとアクルス



五所川原立佞武多



企業の声

MARUI GROUP

私たちは、すべての人が「しあわせ」を感じられる
インクルーシブな社会の実現をめざしています。
イベントを通じて健常者と脳卒中当事者が一緒に喜び楽しめる場づくりを目指す、
皆さまと共にお取り組みができたことを感謝しております。
株式会社丸井 錦糸町マルイ店長　墨田区公共施設すみだ産業会館統合館長　城所 宏政

Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex.

就労支援事業

キャリアランド（障害当事者版キッザニア）や、
新社会人就活イベント × 障害当事者を通じて、
障害者雇用、離職率軽減、従業員エンゲージメントの向上に寄与します。





企業の声

紹介された当事者のAさんは教育研修部門でe-Learning管理や研修運営などを担当しています。
脳フェスの親しい関係もありスムーズに雇用できました。「障害者雇用」というと、配慮の中で仕事をする
印象を持ちがちですが、Excel技術など、周りより優れており、得意を活かしながら働いて頂いているので、
お互い助け合いながら仕事ができています。 良い方をご紹介くださり、誠にありがとうございます。
株式会社リニエR　教育研修部部長　荻原 萌

Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex.

リサーチ

インクルーシブデザインなどのアイディア出しや、
企画・障害当事者へのリサーチ、デモ品のテストなど、幅広く対応可能です。
実績：CASIO、HONDA、asics、他





企業の声

CASIO

カシオでは革新的なパッケージデザインを生むべく、脳フェスさんとコラボしました。
共にアイデア出しや試作を繰り返し、最終的に今までにない斬新なデザインに辿り着きました。
当初私たちは機能に集中していましたが、見た目にワクワクすれば多少の使いにくさも楽しめて
しまうことを知り、目から鱗が落ちる思いでした。無意識の偏見に囚われた私たちだけでは
成し得なかったと感謝しています。　カシオ計算機　デザイン開発統轄部　奈良 勝弘



Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex.

商品開発

障害当事者の後遺症にとって使いやすく、
健常者にとっても使いやすいインクルーシブ商品を共同企画します。
実績：Yoccatta Tokyo、他

片麻痺当事者の方の悩みの声から商品開発







企業の声

Yoccatta TOKYO

F1カーの“速く走る”技術は、“運転しやすい”技術として、ミニバンにも共有されています。
障害者の意見を"参考に"したら、誰もが使いやすい"機能"になるのではないか?!
障害者の意見は、"新鮮な気付き"として、新たなデザインノウハウになりました。
脳フェスとのコラボで、障がい者"専用"では無いユニバーサルデザインとして、
ファッションの楽しさを共有できる商品ができました。　Yoccatta Tokyo　伊藤 卓哉



Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex.

教育研修

学生や職員に向けて、インクルーシブ教育を行います。
医療系養成校には、OSCE や当事者講演も可能です。
実習で当事者と学生の関係が希薄になった現状の手助けとなります。

実績：聖路加国際大学、杏林大学、広島大学、埼玉医科大学、他





参加者の声

聖路加国際大学では看護学生や大学院生を対象に脳卒中サバイバーに模擬患者として参加して頂いたり、当事者体験を語ってもらっています。これは医療者目線ではなく、当事者目線からの看護ケアの在り方を考える大きなヒントとなり、看護専門職を育成するメリットになっています。また障害者と交流できることで真の多様性や公平性を実感する教育効果をもたらしています。

聖路加国際大学教授　大久保 暢子



Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex. メディアタイアップ

脳卒中・リハビリ領域の「ニッチトップ」へ。
YouTube、LINE、メルマガを活用し、
御社の情報を「障害当事者」へダイレクトに届けます。

01. YouTubeコラボ

企画・撮影・編集・公開
（登録者 約 6,500名）

当事者目線での商品レビューや対談など、
映像と音声で「深い理解」を促す
コンテンツを制作します。

02. LINE公式配信

登録者 約 3,100 名への
プッシュ通知

日本全国の障害当事者・医療従事者の
ポケットに直接届く、
開封率の高いメディアです。

03. メルマガ配信

脳フェス来場者・関係者
約 1,000 名への配信

過去にイベントに参加した「コアファン」や
「支援者層」に向け、想いを伝える
濃密なコミュニケーションが可能です

Basic PR Package

企業様の新商品やサービス、求人情報を告知したい場合の単発メニューです。
上記 3 つを組み合わせた「トータル PR パック」なども柔軟に設計可能です。

▶ 配信可能な発信内容についてはご相談ください。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

企業向けプログラム 全体像

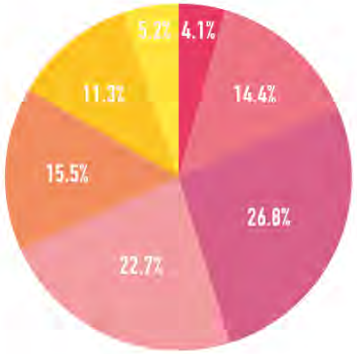


Copyright © bokodeko All rights reserved.

機運、高まっています。

近年、上場企業はESG※投資に対する意欲が高まっており、
特に「障害者支援に関する投資」にも関心が高いことが分かりました。

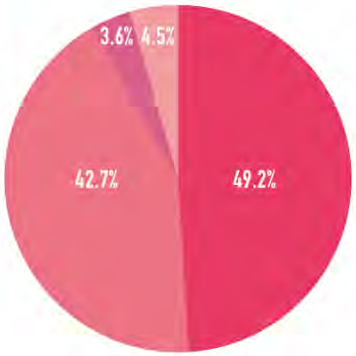
ESG にどのぐらい予算をかけていますか?



- 4.1% 予算化されていない
- 14.4% 1,000万円未満
- 26.8% 1,000万円～3,000万円未満
- 22.7% 3,000万円～5,000万円未満
- 15.5% 5,000万円～1億円未満
- 11.3% 1億円以上
- 5.2% わからない

LOGOZGROUP株式会社
大企業のESG投資の実態調査
(n=97)

会社全体での「障害者支援に関する投資」に対してあなたはどう思いますか



- 49.2% 積極的に取り組みたい
- 42.7% やや取り組みたい
- 3.6% 取り組みたいとは思わない
- 4.5% わからない

LOGOZGROUP株式会社
大企業のESG投資の実態調査
(n=97)

引用：就労移行ITスクール https://itschool-lp.logz.co.jp/

※ESG：企業が長期的に成長し続けるために必要な「環境（Environment）」「社会（Social）」「ガバナンス（Governance）」の 3 つの観点からなる経営・投資の指標です。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

ex. リサーチの場合

01

ヒアリング



御社の経営課題や
社会貢献課題を
お聞きします。

02

プラン共創



問題に対し、
御社の担当者と
プランを共創します。

03

ワークショップ実施



御社の課題に合わせ、
障害当事者と
共に解決策を模索します。

04

振り返り



振り返りを行い、
御社のアクションプランを
ご提案します。

1~2回/月 → 2~3回/月 → 2~4回/3ヶ月 → 1回/月

▶ 期間は目安です。対象年度中は、さまざまな取り組みを実施可能です。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

コアメンバー

障害当事者の経験を企業価値に変化させるには、
障害当事者の視点と、課題を理解し、解決するプロである、
リハビリの視点が欠かせません。
NPO 法人ぼこでこプロジェクトには、
障害当事者、医療専門職をはじめ、専門性の高いメンバーが揃っています。



理学療法士
脳卒中当事者



作業療法士



理学療法士



脳卒中当事者



マーケター
脳卒中当事者



撮影・編集・配信
理学療法士



言語聴覚士
脳卒中当事者



作業療法士



脳卒中当事者



理学療法士



作業療法士
脳卒中当事者



写真撮影
作業療法士

Copyright © bokodeko All rights reserved.

我々の強み

イベント集客	累計約 10,000 名（平均 1,200 名）
つながり	日本全国の障害当事者会、医療専門職とのネットワーク
コンテンツ企画力	主催イベント他、映画・絵本制作、委託事業多数
委託事業先実績	CASIO、HONDA、yoccatta tokyo、など
SNS	YouTube 6,553 名、LINE 公式 3132 名、他
後援	墨田区、各療法士協会、(公社)日本脳卒中協会、NPO 日本脳卒中者友の会、 一社）日本脳損傷者ケアリング・コミュニティ学会
マスコミ	朝日新聞、読売新聞、NHK ジャーナル、テレビ東京など多数

※2024年 5 月現在

将来的に
障害当事者の 1%（10万人）のコミュニティへ

Copyright © bokodeko All rights reserved.

Knock the Egg 概要

	パートナー	サポーター
イベント 企画・運営	インクルーシブイベントを通じて、 御社スタッフのインクルーシブ教育を促進します。 弊社イベントに企画段階から関わっていただくことも、 御社インクルーシブイベントのサポート、アイディア出しも承ります。	イベントブース 2026 出展 （1 口 11 万円～）
就労支援事業	キャリアランド（障害当事者版キッザニア）や、 新社会人就活イベント × 障害当事者を通じて、 障害者雇用のみならず、 御社新規雇用の質向上に寄与します。	
リサーチ	インクルーシブデザインなどのアイディア出しや、 企画・障害当事者へのリサーチ、デモ品のテストなど、 幅広く対応可能です。	
商品開発	障害当事者の後遺症にとって使いやすく、 健常者にとっても使いやすい インクルーシブ商品を共同企画します。	
教育研修	学生や職員に向けて、インクルーシブ教育を行います。 医療系養成校には、OSCE や当事者講演も可能です。 実習で当事者と学生の関係が希薄になった現状の手助けとなります。	▶ 価格等詳細はご相談ください。

※2026年2月現在（内容は契約時期によって 変更することがあります）
※上記はあくまで一例です。御社の社会課題やイノベーション課題を元に、課題解決に向けたご提案をさせていただきます。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

共創者

大久保秀夫



Knock the Egg を応援します。本プロジェクトは、単に障害者を守り、権利を主張するための取り組みではないからです。障害当事者が持っているものに目を向け、社会に役立てていこうという姿勢に強く共感しました。
私自身、10 年前に脳梗塞となりました。
手足は不自由になりましたが、経営者に必要な能力、目は見え、耳も聞こえ、判断力も鈍っていません。残されている能力を発揮し、いまの私にできることで社会に貢献しています。皆さんも、自分にできることに目を向けてください。必ず役に立てること、輝けることがあるはずです。それが自分を、社会を幸せにするのだと信じ、共に挑戦していきましょう。

株式会社フォーバル
代表取締役会長

1954 年東京都生まれ。
国学院大学卒業後、アパレル関係企業などを経て 25 歳で新日本工販（現フォーバル）を設立。
2016 年に脳梗塞を発症するも、講演・執筆など、さまざまな社会活動に従事。
近著『最高の生き方』など著書多数。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

アドバイザー

天畠大輔



障害を持つ者として、また、障害学と社会福祉の研究者として、私は「キャリアランド」プロジェクトの重要性を心から支持します。このプロジェクトは、障害を持つ個人が再び職場に復帰する際の課題に対処し、外に出る勇気を与え、彼らが持つ可能性を最大限に引き出すことを目的としています。

復職は単なる職を得ること以上の意味があります。それは自立への道であり、自己実現の機会です。このプロジェクトが成功することで、障害者が直面する障壁が一つ減り、社会全体の多様性と包摂性が向上することを願っています。私はキャリアランドが多くの障害者にとって希望と機会の源泉となることを確信しています。

参議院議員

参議院議員。1981 年 12 月 29 日生まれ、広島県呉市出身。
14 歳の時、医療ミスにより、四肢麻痺・視覚障がい・嚥下障がい・発話障がいを負い、重度の障がい者となり、車椅子生活となる。
2019 年、立命館大学大学院先端総合学術研究科先端総合学術専攻一貫制博士課程修了博士号（学術）取得。
2020 年、一般社団法人わをん設立、代表理事就任。重度障がい当事者の支援活動に携わる。
主な著書に『しゃべれない生き方とは何か』（生活書院）、『〈弱さ〉を〈強み〉に――突然複の障がいをもった僕ができること』など

Copyright © bokodeko All rights reserved.

御社と共に、

障害当事者の社会参加を促し、

グラデーション社会を作りたい。

Copyright © bokodeko All rights reserved.

ご検討いただけましたら幸いです。

最後までご覧いただき、ありがとうございます。
ご検討いただける場合は、
下記のアドレスまでご連絡ください。

info@noufes.com





Copyright © bokodeko All rights reserved.